



令和2年4月28日

各位

会社名 新潟交通株式会社
代表者名 代表取締役社長 星野 佳人
(コード番号 9017 東証第二部)
問合せ先 経理部長 保坂 健一
(TEL. 025-246-6327)

特別損失の計上および個別業績予想と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、令和2年3月期決算において、下記のとおり当社保有の関係会社株式評価損を計上するとともに、直近の業績動向を踏まえ、令和2年3月期通期の個別業績予想につきまして、下記のとおり前事業年度の実績値と比較して差異が生じる見込みとなりましたので、お知らせいたします。

記

1. 関係会社株式評価損の計上について

当社の連結子会社である国際佐渡観光ホテル株式会社の株式について、同社の業績悪化による時価下落等により、令和2年3月期の決算において関係会社株式評価損364百万円を特別損失に計上することとなりました。尚、関係会社株式評価損は連結財務諸表では消去されることから、通期の連結業績に与える影響はございません。

2. 令和2年3月期個別業績予想と前期実績値との差異（平成31年4月1日～令和2年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績（A） （平成31年3月期）	百万円 10,848	百万円 1,559	百万円 1,175	百万円 704	円銭 183.45
今回発表予想（B） （令和2年3月期）	10,307	1,134	834	222	円銭 57.88
差異額（B－A）	△540	△425	△340	△482	—
差異率（%）	△5.0	△27.3	△29.0	△68.5	—

3. 差異の理由

個別業績の予想につきましては、新型コロナウイルスの影響等により売上高・営業利益・経常利益ともに前年度を下回る見通しとなりました。また、上記の関係会社株式評価損などにより、当期純利益についても前年度実績を下回る見込みです。

なお、連結における令和2年3月期通期業績予想については、現在精査中であり、決定次第お知らせいたします。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績とは異なる可能性があります。

以上